第 3 編　三重県の交通事故

1. 概況

(1) 交通事故発生状況

区　分	発生数	前年比	増減率
人 身 事 故	6,038	▼ 1,131	▼ 15.8
死亡事故	98	12	14.0
死　者　数	100	13	14.9
負 傷 者 数	8,158	▼ 1,359	▼ 14.3

○1日平均発生状況

区　分	発生数	前年比
人 身 事 故	16.5	▼ 3.1
死　者　数	0.3	0.0
負 傷 者 数	22.3	▼ 3.8

○ 三重の交通事故が全国に占める割合

区　分	割合	順位	前年順位
人 身 事 故	1.2 %	25 位	23 位
死　者　数	2.6 %	14 位	16 位
負 傷 者 数	1.3 %	23 位	23 位

(2) 自動車1万台当たりの事故件数と死傷者数

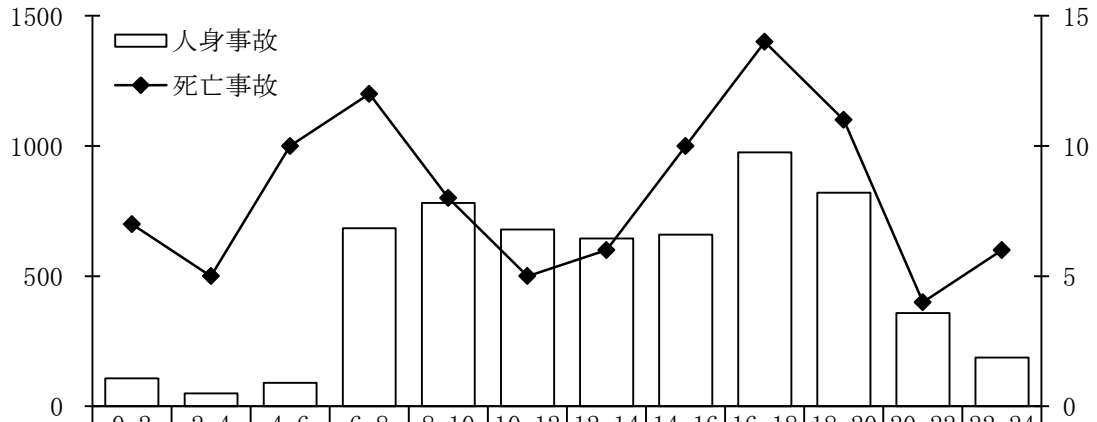
区　分	発生数	前年	全国
人 身 事 故	36.1	42.8	54.6
死　者　数	0.6	5.0	0.4
負 傷 者 数	48.7	56.9	67.7

※平成　28 年 12 月末自動車台数
（自動車+原付+小型特殊）
1,673,797　台
1万台当たりの死者は
全国ワースト 8 位（前年13位）

(3) 交通事故の特徴

ア　時間帯別

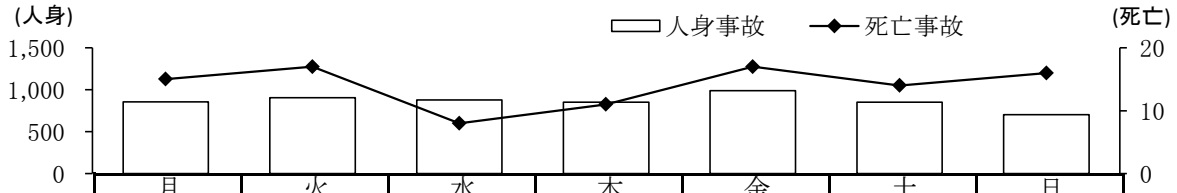
人身事故は、16～18時（975件・16.1%）、18～20時（820件・13.6%）の順に多く、死亡事故は、16～18時（14件・14.3%）、6～8時（12件・12.2%）の順に多くなっている。



	0-2	2-4	4-6	6-8	8-10	10-12	12-14	14-16	16-18	18-20	20-22	22-24
人身事故	108	50	90	684	781	679	645	660	975	820	358	188
構成率	1.8	0.8	1.5	11.3	12.9	11.2	10.7	10.9	16.1	13.6	5.9	3.1
死亡事故	7	5	10	12	8	5	6	10	14	11	4	6
構成率	7.1	5.1	10.2	12.2	8.2	5.1	6.1	10.2	14.3	11.2	4.1	6.1

イ　曜日別

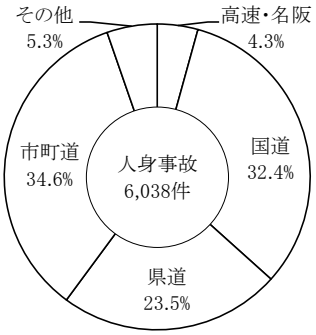
人身事故は、金曜日（991件・16.4%）が最も多く、死亡事故は、火曜日と金曜日が最も多い（17件・17.3%）

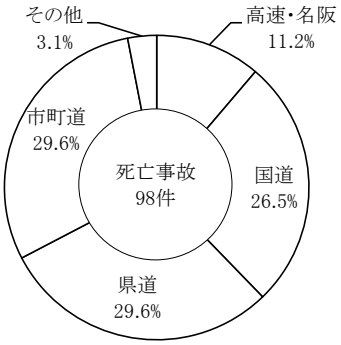


	月	火	水	木	金	土	日
人身事故	856	905	878	851	991	853	704
構成率	14.2	15.0	14.5	14.1	16.4	14.1	11.7
死亡事故	15	17	8	11	17	14	16
構成率	15.3	17.3	8.2	11.2	17.3	14.3	16.3

ウ　路線別

人身事故は市町道が最も多く、死亡事故は県道、市町道が最も多い。



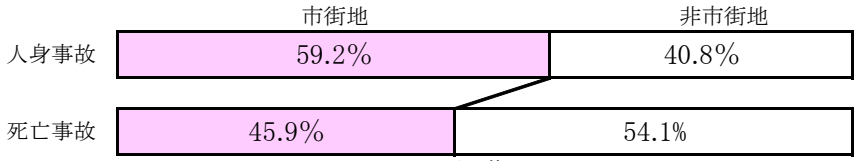


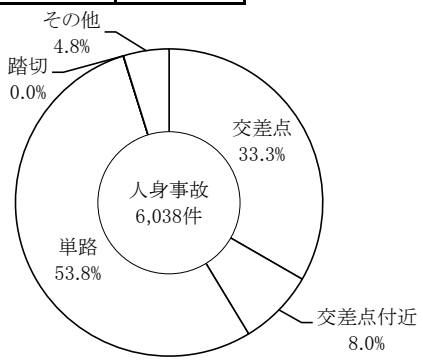
区　　分	高速	名阪	国道					県道			市道	町道	その他	合計
			1号	23号	42号	他	小計	主要	一般	小計				
人身事故	213	46	282	748	263	661	1,954	850	567	1,417	1,926	161	321	6,038
構成率	3.5	0.8	4.7	12.4	4.4	10.9	32.4	14.1	9.4	23.5	31.9	2.7	5.3	100.0
死亡事故	7	4	4	6	5	11	26	19	10	29	27	2	3	98
構成率	7.1	4.1	4.1	6.1	5.1	11.2	26.5	19.4	10.2	29.6	27.6	2.0	3.1	100.0

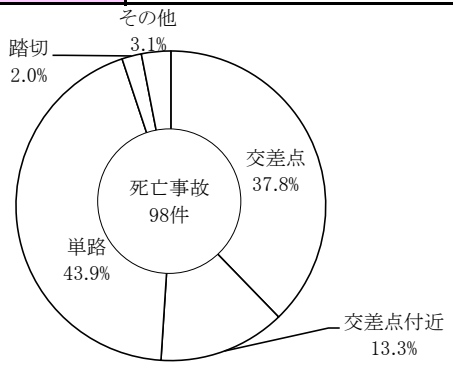
エ　地形・道路形状・道路線形別

人身事故は、市街地で多く、死亡事故は、非市街地で多い。

	市街地	非市街地
人身事故	3,576	2,462
構成率	59.2	40.8
死亡事故	45	53
構成率	45.9	54.1



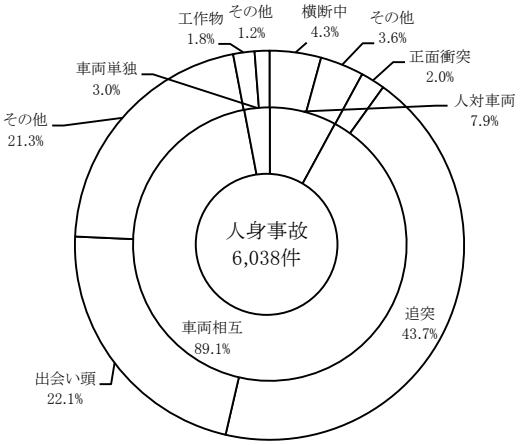


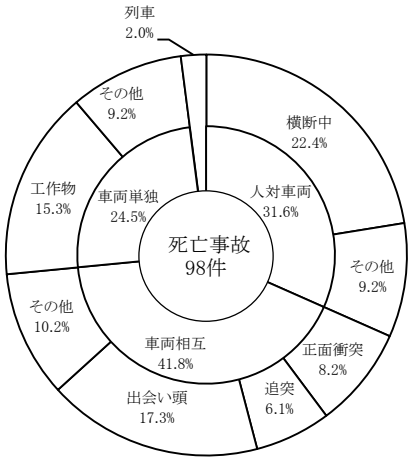


区　　分	交差点	交差点付近	単　路	踏　切	その他	小　計	カーブ・右	カーブ・左
人身事故	2,012	484	3,250	2	290	6,038	131	153
構成率	33.3	8.0	53.8	0.0	4.8	100.0	46.1	53.9
死亡事故	37	13	43	2	3	98	9	8
構成率	37.8	13.3	43.9	2.0	3.1	100.0	52.9	47.1

オ　事故類型別

人身事故は、車両相互の追突事故、出会い頭事故が多く、死亡事故は、人対車両の横断中事故と車両相互の出会い頭事故が多い。

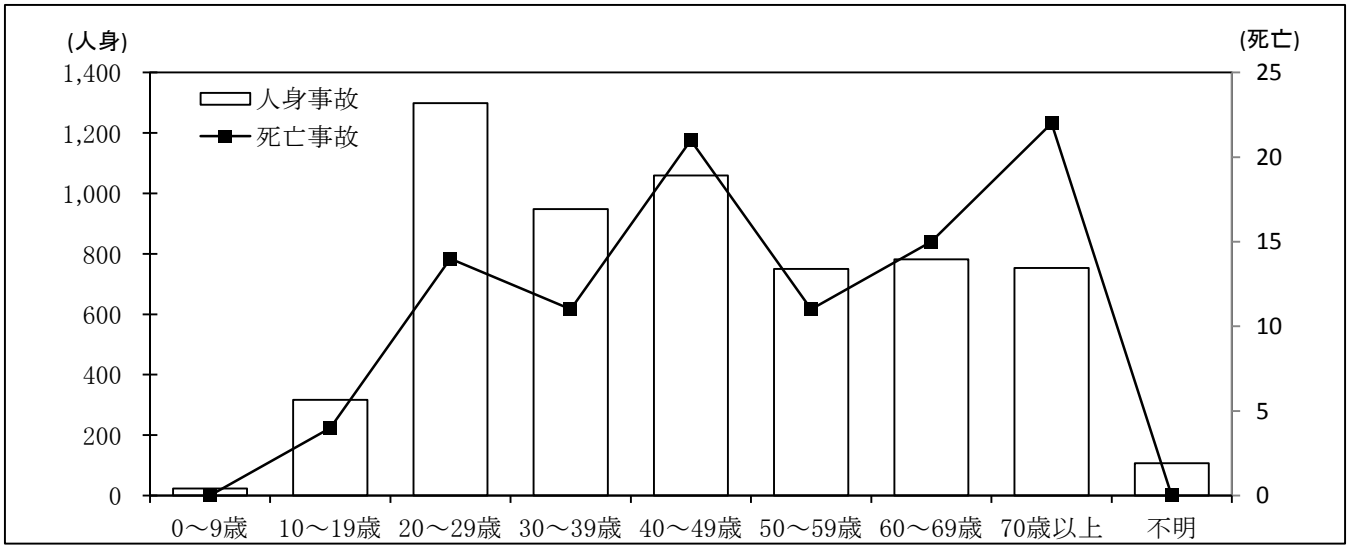




区分	人対車両					車両相互					車両単独				列車	合計
	対・背面通行	横断中 横断歩道	横断中 その他	その他	小計	正面衝突	追突	出会い頭	その他	小計	工作物	路外逸脱	その他	小計		
人身事故	67	123	135	152	477	122	2,638	1,333	1,285	5,378	107	12	62	181	2	6,038
構成率	1.1	2.0	2.2	2.5	7.9	2.0	43.7	22.1	21.3	89.1	1.8	0.2	1.0	3.0	0.0	100.0
死亡事故	4	6	16	5	31	8	6	17	10	41	15	3	6	24	2	98
構成率	4.1	6.1	16.3	5.1	31.6	8.2	6.1	17.3	10.2	41.8	15.3	3.1	6.1	24.5	2.0	100.0

カ　第1当事者の年齢層別

人身事故は20～29歳が最も多く、死亡事故は70歳以上が最も多い。
高齢者の死亡事故は、全体の3割以上を占めている。

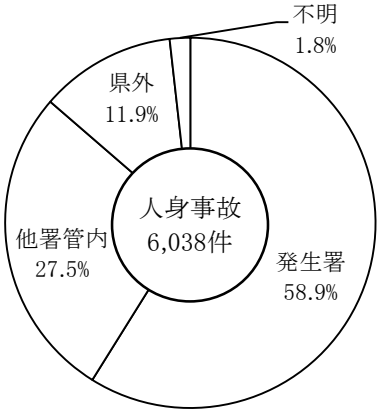


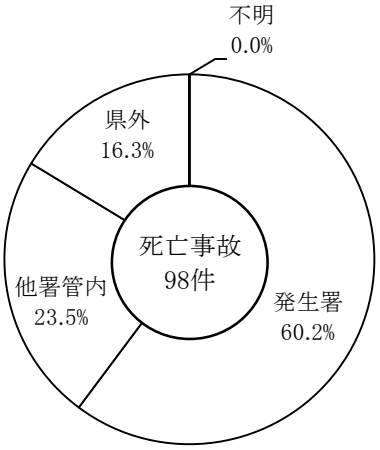
	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	不明	合計	子供	高校生	若年者	高齢者
人身事故	23	317	1,299	948	1,059	750	782	753	107	6,038	58	36	1,005	1,194
構成率	0.4	5.3	21.5	15.7	17.5	12.4	13.0	12.5	1.8	100.0	1.0	0.6	16.6	19.8
死亡事故	0	4	14	11	21	11	15	22	0	98	0	0	10	33
構成率	0.0	4.1	14.3	11.2	21.4	11.2	15.3	22.4	0.0	100.0	0.0	0.0	10.2	33.7

注）子供は中学生以下、若年者は16～24歳、高齢者は65歳以上をいう。

キ　第1当事者の居住地別

人身事故、死亡事故とも、発生署管内居住者が多い。

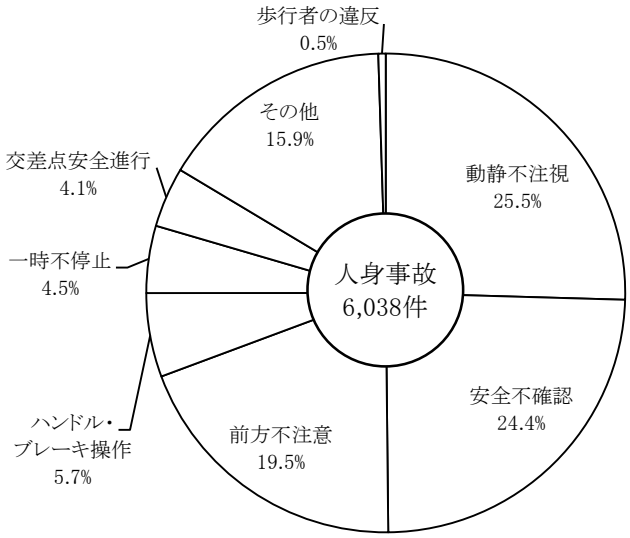


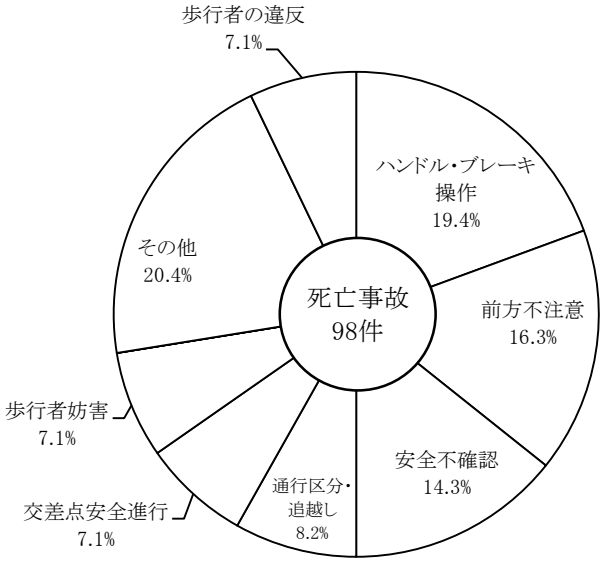


	発生署	他署管内	県外	不明	計
人身事故	3,555	1,659	716	108	6,038
構成率	58.9	27.5	11.9	1.8	100.0
死亡事故	59	23	16	0	98
構成率	60.2	23.5	16.3	0.0	100.0

ク　第1当事者の事故原因別

人身事故は、動静不注視、安全不確認、前方不注意が多く、死亡事故では、ハンドル・ブレーキ操作不適、前方不注意、安全不確認が目立っている。

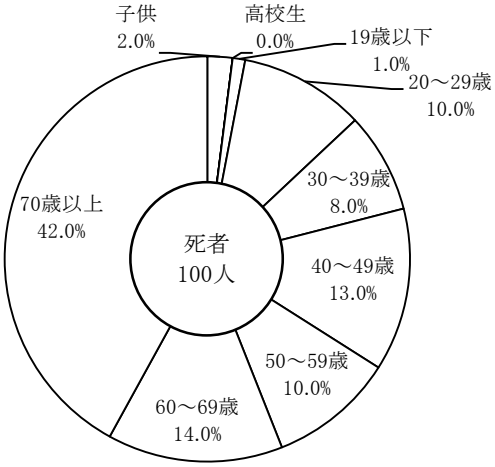


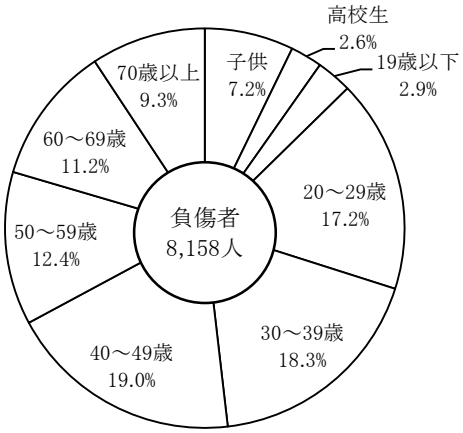


区分	車両等の違反																		歩行者の違反	当事者不明	合計	うち無免許
	信号無視	通行区分・追越し	最高速度	歩行者妨害等	一時不停止	酒酔い	右・左折	優先通行妨害	交差点安全進行	徐行場所	安全運転義務					その他	調査不能・不明	小計				
											ハンドル・ブレーキ操作	前方不注意	動静不注視	安全不確認	その他							
人身事故	187	43	6	146	274	3	3	70	245	52	342	1,177	1,537	1,472	305	33	6	5,901	30	107	6,038	43
構成率	3.1	0.7	0.1	2.4	4.5	0.0	0.0	1.2	4.1	0.9	5.7	19.5	25.5	24.4	5.1	0.5	0.1	97.7	0.5	1.8	100.0	0.7
死亡事故	2	8	3	7	3	0	0	3	7	1	19	16	5	14	3	0	0	91	7	0	98	1
構成率	2.0	8.2	3.1	7.1	3.1	0.0	0.0	3.1	7.1	1.0	19.4	16.3	5.1	14.3	3.1	0.0	0.0	92.9	7.1	0.0	100.0	1.0

ケ　死傷者の年齢層別

65歳以上の高齢者の死者が、全死者の5割以上を占めている。





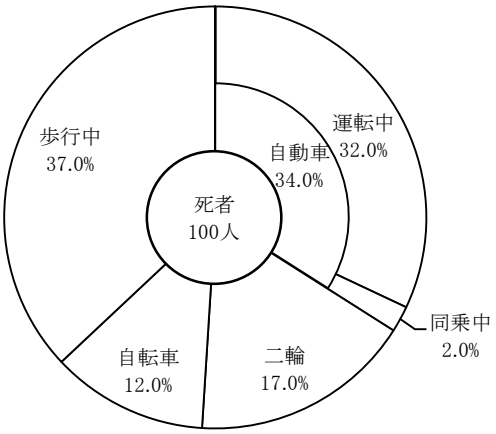
区　分		子供	高校生	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	合計	再掲 若年者	再掲 高齢者
死　者　数		2	0	1	10	8	13	10	14	42	100	5	52
	構成率	2.0	0.0	1.0	10.0	8.0	13.0	10.0	14.0	42.0	100.0	5.0	52.0
負傷者数		588	210	235	1,407	1,489	1,549	1,011	912	757	8,158	1,096	1,224
	構成率	7.2	2.6	2.9	17.2	18.3	19.0	12.4	11.2	9.3	100.0	13.4	15.0

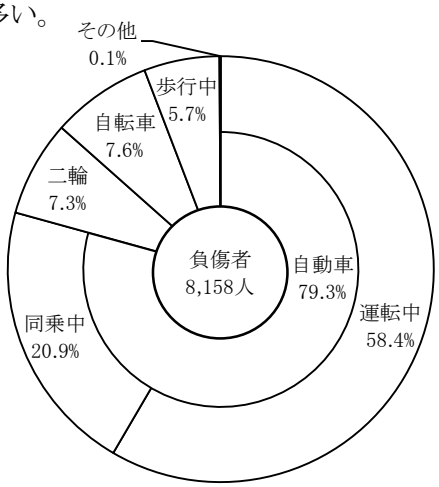
注）子供は、中学生以下をいい、19歳以下は、子供と高校生を除いた少年をいう。

注）若年者は16～24歳、高齢者は65歳以上をいう。

コ　死傷者の状態別

死者は歩行中が最も多く、負傷者は自動車乗車中が最も多い。

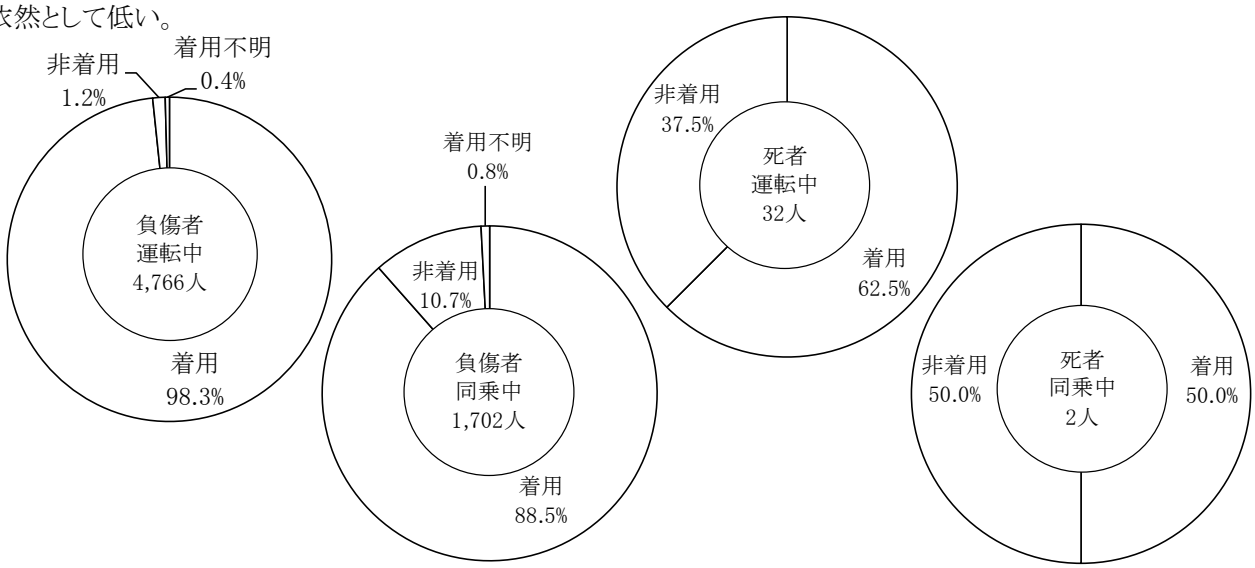




区　分		運転中 自動車	運転中 二輪	運転中 自転車	運転中 小計	同乗中 自動車	同乗中 二輪	同乗中 自転車	同乗中 小計	歩行中	その他	合計
死　者　数		32	17	12	61	2	0	0	2	37	0	100
	構成率	32.0	17.0	12.0	61.0	2.0	0.0	0.0	2.0	37.0	0.0	100.0
負傷者数		4,766	584	620	5,970	1,702	10	1	1,713	467	8	8,158
	構成率	58.4	7.2	7.6	73.2	20.9	0.1	0.0	21.0	5.7	0.1	100.0

サ シートベルト着用状況

負傷者のシートベルト着用率は95.7％であるが、死者のシートベルト着用率は、61.8％で依然として低い。



区分		自動車												特殊車		合計		
		大型車		中型車		普通車		軽自動車		ミニカー		小計						
		運転	同乗	運転	同乗	運転	同乗	運転	同乗	運転	同乗	運転	同乗	運転	同乗	運転	同乗	計
死者数	着用	1		2		5	1	12				20	1			20	1	21
	着用率	100.0		100.0		83.3	50.0	54.5				64.5	50.0			62.5	50.0	61.8
	非着用					1	1	10				11	1	1		12	1	13
	着用不明																	
	計	1		2		6	2	22				31	2	1		32	2	34
負傷者数	着用	47	9	64	5	2,534	954	2,042	538			4,687	1,506			4,687	1,506	6,193
	着用率	94.0	64.3	98.5	38.5	98.7	89.7	98.1	88.1			98.4	88.5			98.3	88.5	95.7
	非着用	3	4	1	1	27	106	26	71	1		58	182	1		59	182	241
	着用不明		1		7	7	4	13	2			20	14			20	14	34
	計	50	14	65	13	2,568	1,064	2,081	611	1		4,765	1,702	1		4,766	1,702	6,468

(4) 人口10万人当たりの死傷者

区分	発生数	前年	全国
死者数	5.51	4.77	3.07
負傷者数	449.26	521.48	486.92

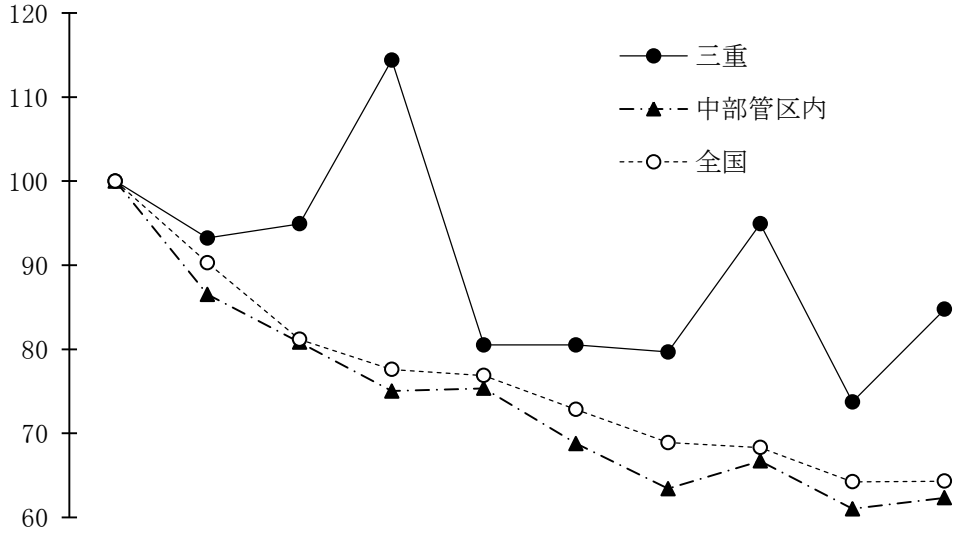
※10万人当たりの死者数は、
都道府県別ワースト9位（前年 ワースト14位）

(5) 三重県内の人口10万人以上都市の発生状況

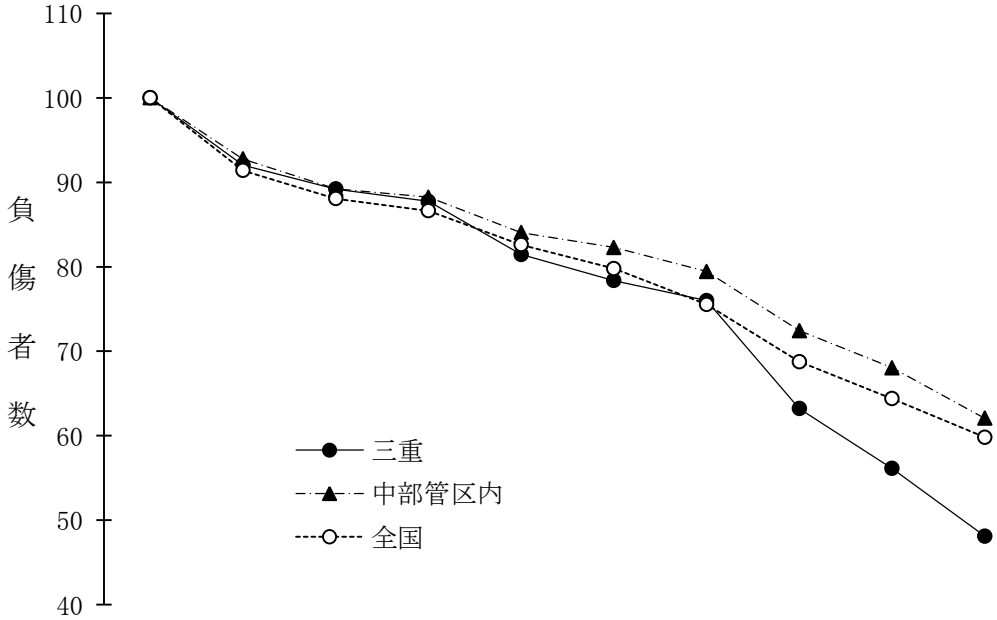
	人身事故		死者数		負傷者数		10万人当たり死者ワースト順位
		構成率		構成率		構成率	
桑名市	363	6.0	3	3.0	479	5.9	150 位
四日市市	1,200	19.9	15	15.0	1,544	18.9	38 位
鈴鹿市	684	11.3	7	7.0	956	11.7	79 位
津市	944	15.6	17	17.0	1,269	15.6	19 位
松阪市	592	9.8	10	10.0	738	9.0	21 位
伊勢市	412	6.8	9	9.0	539	6.6	6 位
県全体	6,038	100.0	100	100.0	8,158	100.0	9 位

※市のワースト順位は全国269都市中の順位

最近10年間の死傷者指数の推移



区分＼年	平成19年	20	21	22	23	24	25	26	27	28
三　　重	100	93	95	114	81	81	80	95	74	85
中部管区内	100	87	81	75	75	69	63	67	61	62
全　　国	100	90	81	78	77	73	69	68	64	64



区分＼年	平成19年	20	21	22	23	24	25	26	27	28
三　　重	100	92	89	88	81	78	76	63	56	48
中部管区内	100	93	89	88	84	82	79	72	68	62
全　　国	100	91	88	87	83	80	76	69	64	60